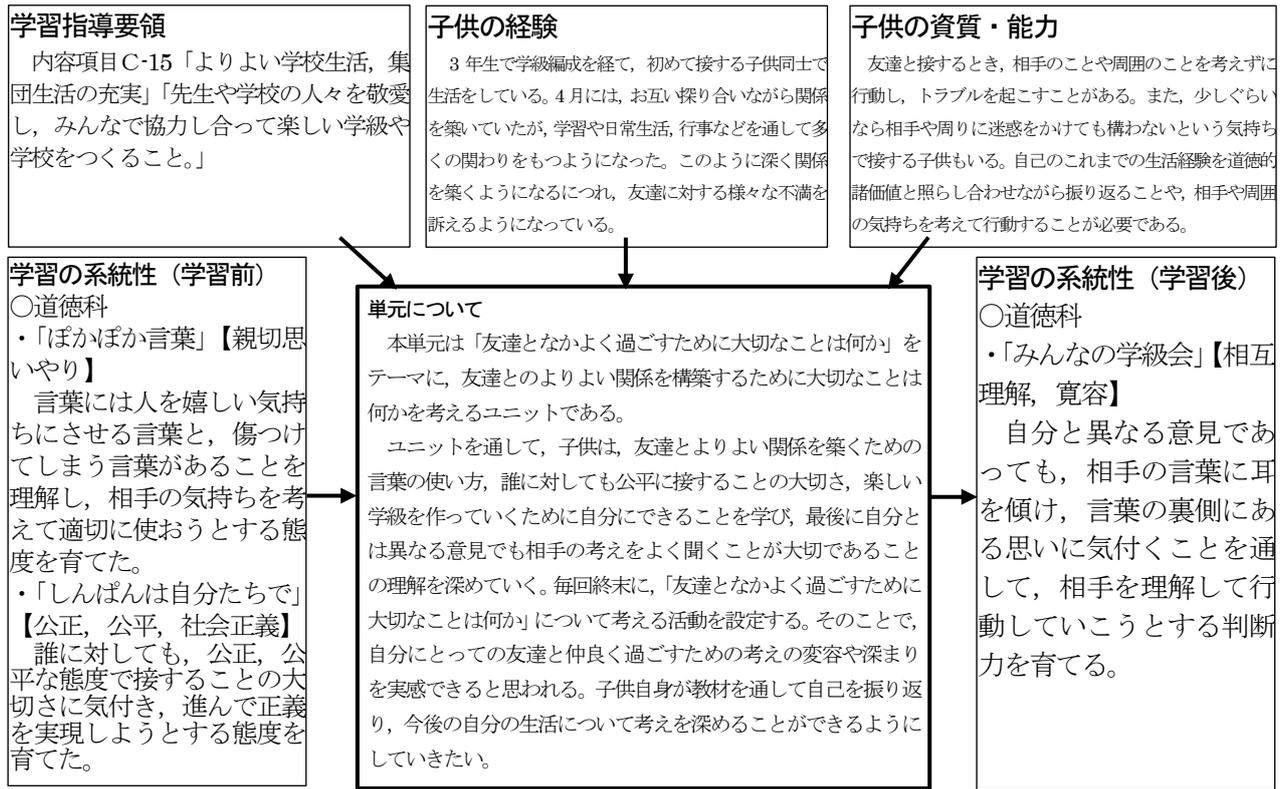


第3学年 特別の教科道徳学習指導案

場 所 3年4組教室
 児 童 男14名 女13名 計27名
 指導者 安倍 英 治

- 1 単元名 「友達となかよく過ごすために大切なことは何だろう」(ユニット名)
 主題名 「心地よい生活」 教材名「なかよしポスト」

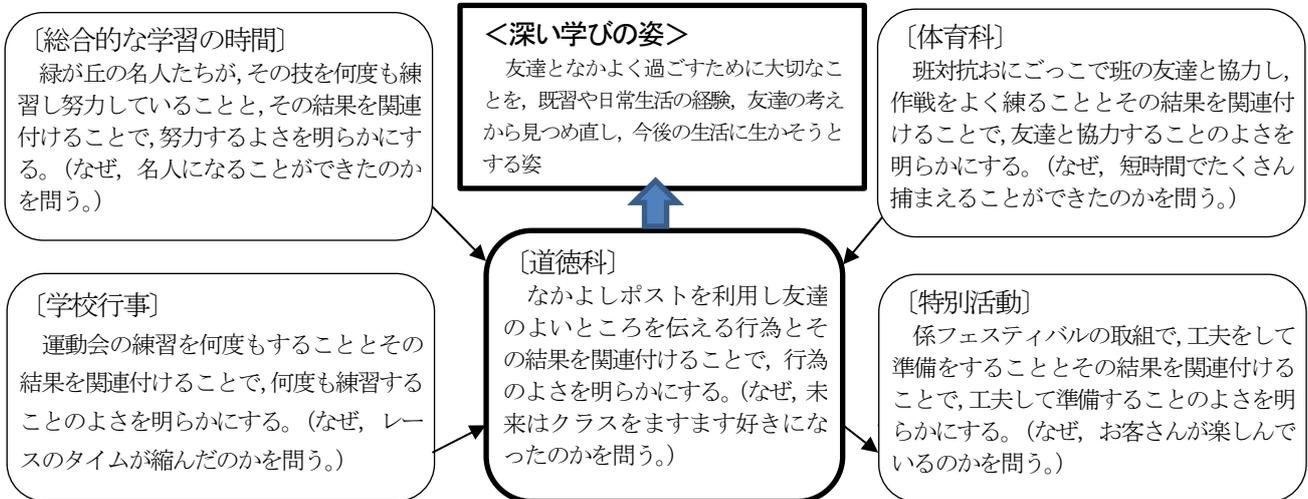
2 単元の指導構想



3 指導にあたって

そこで、『自己の生き方についての考えを深める子供』を育むために, 以下のような手立てをとる。

視点1 教科等間の『考えるための技法』の活用・発揮



視点2 深い学びの実現に向かう単元（ユニット）構成

「友達となかよく過ごすために大切なことは何か」をテーマに、友達とのよりよい関係を構築していくために大切なことは何かを考え、今後の生活に生かそうとすることができるよう、次のように単元を構成する。

- ・ 友達関係を様々な視点から考えることができるよう、「親切、思いやり」「公正、公平、社会正義」「よりよい学校生活、集団生活の充実」「相互理解、寛容」という異なる内容項目をつなぐ。
- ・ 子供たちがよりよい友達関係を築く際に感じているストレスや、相手に対する希望などをもとに単元のテーマを設定することができるように、友達との関わりについての振り返りを促す。
- ・ 4時間のユニットを通してよりよい友達関係の作り方を学習できるように、毎回授業の終末で「友達となかよく過ごすために大切なことは何か」を考える場を設定し、ワークシートに書き留めるよう促す。

視点3 単位時間の考える活動の充実

- ・ 導入では、現在の3年4組の友達関係の状況を振り返り、学級の様子について自分事として考えることができるよう、自分の学級はどんな学級かを問う。
- ・ 展開前段では、なかよしポストを利用し、周囲の友達が未来のいいところを伝えたり、謝罪したりしたことと、未来の気持ちの変化を関連付けて考えられるよう、未来がますますクラスのことが好きになった理由を問う。また、友達に思いを伝えると自分もいい気分になったり、すっきりしたりする等、伝えることのよさに気付くことができるよう、気持ちを伝えた友達の気持ちを問う。
- ・ 展開後段では、自分の考えの変容や今後の生き方への思いの深まりを実感できるよう、友達と仲良く過ごすために大切なことは何かを考える場を設定する。

4 単元の指導計画 ユニットのテーマ「友達となかよく過ごすために大切なことは何かを考えよう」(本時3/4)

自己の生き方についての考えの深まり
 多様な考えに触れながら、友達となかよく過ごすために大切なことは何かを考え、今後の生活に生かそうとする姿

【道徳科】

相手を思いやる言葉

公平な態度で接する

励まし合う大切さ

違う意見の理解

第1時

「ほかほか言葉」
【親切、思いやり】

ねらい

言葉には人を嬉しい気持ちにする言葉と、傷つけてしまう言葉があることを理解し、相手の気持ちを考えて適切に使うとする道徳的实践意欲と態度を育てる。

第2時

「しんぱんは自分たちで」
【公正、公平、社会正義】

ねらい

自分たちの身の回りの不正について見つめ直し、誰に対しても公正、公平な態度で接することの大切さについて考え、正しい態度をとろうとする道徳的判断力を育てる。

第3時

「なかよしポスト」
【よりよい学校生活、集団生活の充実】 *本時

ねらい

楽しい学級をつくるため、仲間とのよいところを見つけたらそれを積極的に伝えようとする道徳的实践意欲と態度を育てる。

第4時

「みんなの学級会」
【相互理解、寛容】

ねらい

自分と異なる意見でも相手の言葉に耳を傾け、言葉の裏側にある思いに気づき、相手を理解して行動していこうとする道徳的判断力を育てる。

【他教科】

学校行事「運動会」

練習を通してチームで協力する大切さを知り、相手の気持ちを考えた言葉を使って作戦を話し合う態度を養う。

体育

鬼遊びで不正することなく、正しいルールで行う態度を養う。

日常生活

友達のよいところを積極的に伝えることで、学級を明るく楽しくしていこうとする態度を養う。

特別活動「係フェスティバル」

係フェスティバルの準備で、お客さんに喜んでもらう目的のために考えた工夫が対立したとき、互いの考えを理解して折り合いを付けようとする態度を養う。

5 本時の指導計画

(1) ねらい (活用する「考えるための技法」・比較するまたは関連付ける)

- ・ 楽しい学級をつくるため、仲間のよいところを見つけたらそれを積極的に伝えようとする態度を育てる。
【道徳的実践意欲と態度】

(2) 展開

段階	主な学習活動・学習内容	教師の支援	資料
問題の把握 (8分)	<p>1 価値についての意識を高め、問題意識を共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ みなさんは4組を「楽しい」と感じているようですが、「とても楽しい」までいかないようです。どうして、「とても楽しい」にならないのでしょうか。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>もっと楽しいクラスにするために、みんなで大切にしたいことは何だろう。</p> </div> <p>2 「なかよしポスト」のあらすじを確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学級の様子について自分事として考えることができるよう、アンケート結果を提示し、現在の学級の状況を問う。 	アンケート結果
道徳的価値の追究・主体化 (27分)	<p>3 教材をもとに話し合い、価値について考える。</p> <p>(1) 自信をもって発言したが、答える場所を間違えて落ち込む未来の気持ちを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 間違っていることに気が付き、教室に笑い声がしたとき、未来は何を思ったのでしょうか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 話を聞いていないと思われるのが恥ずかしい。 ・ 笑われてしまい、この場にいたくない。 ・ もう手を挙げたくない。 ・ 後で、誰かに何を言われるのが怖い。 <p>(2) 未来が前よりもクラスが好きになった理由について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ なぜ、前よりクラスのことが好きになったのでしょうか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 褒めてもらい、心が救われたから。 ・ 笑われたことを謝ってもらえたから。 ・ たくさんの友達が、褒めてくれたり謝ってくれたりしたから。 <p>4 自己を見つめ、自己の生き方について考えを深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ (アンケート結果から) 友達のよいところを見つけたとき、どうしていますか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ そのままにしている。 ・ 仲のよい友達には伝えている。 ・ 何も意識していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 未来自身の間違いから落ち込む気持ち、なかよしカードによって前向きになる過程を整理して板書する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>手立て①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いいところを伝えたり、間違いを認め謝罪したりしたこと、未来がクラスをますます好きになったことを関連付けて考えられるよう、クラスが好きになった理由を問う。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ クラスの友達を大切にしようとする思いによって、学級に対する思いが深まることに気付くように、未来の気持ちの理由を問う。 	挿絵
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳的価値をこれまでの自分の経験やそのときの感じ方、考え方と照らし合わせながらさらに考えを深められるよう、アンケート結果を提示し内省を促す。 	アンケート結果

終末 (10分)	<p>5 教師の説話を聞く。</p> <p>6 本時の学習を振り返る</p> <p>○ 友達と仲良く過ごすために大切なことは何か、考えたことを書きましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 教材と日常生活をつなげることができるよう、本時の登場人物のように、クラスの子供が認め合っている様子を紹介し称揚する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>手立て②</p> <p>ユニットを通しての自分の考えの変容や今後の生き方への思いの深まりを実感できるよう、友達と仲良く過ごすために大切なことは何かを考える場を設定する。(ワークシート)</p> </div>	ワークシート
-------------	--	--	--------